



2017年9月1日

各 位

会 社 名 テクノプロ・ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 西 尾 保 示  
(コード番号：6028 東証一部)  
問 合 せ 先 取締役 兼 CFO 佐 藤 博  
(TEL. 03-6385-7998)

## 「当社取締役会の実効性の分析・評価」結果の概要について

当社取締役会は、今般、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」及び「テクノプロ・グループ コーポレートガバナンス・ガイドライン」に基づき、取締役会の機能の一層の向上を図ることを目的とし、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、その概要を下記のとおり開示いたします。

### 記

#### 1. 分析・評価の方法、プロセス

当社取締役会は、2017年6月期を評価対象期間として取締役会の実効性を分析・評価するにあたり、前期（2016年6月期）と同様に、「自己評価アンケート（記名方式）」に基づいて、社外を含むすべての取締役及び監査役が自己評価を実施いたしました。2017年7月度の定時取締役会では、自己評価の集計結果の報告がなされ、現状の評価結果の分析及び認識された課題の共有を行うとともに、より実効性の高い取締役会の実現に向けた今後の取り組み等について建設的な討議を実施いたしました。

#### 《 評価項目 》

「自己評価アンケート」における評価項目（大項目）は、以下のとおりです。

- (1) 取締役会の規模・構成
- (2) 取締役会の運営
- (3) 社外役員への情報提供・支援
- (4) 取締役会の役割・責務
- (5) 株主・投資家・その他ステークホルダーとの関係
- (6) （取締役・監査役）個人としての貢献
- (7) 指名報酬諮問委員会の運営

なお、「自己評価アンケート」においては、項目ごとの評価に加えて、当社取締役会の長所ならびに改善を検討すべき点に関するコメントや、その他自由な意見や提案を、各取締役・各監査役より併せて求める形式を採用しております。

#### 2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、上記1.の評価・分析の結果、「全体として、その役割・責務を適切かつ実効的に果たしている」と結論づけました。特に高評価であったものとしては、以下諸点が挙げられ、当社取締役会の引き続き維持すべき強みとして確認いたしました。

#### 《 高評価であり維持すべき強み 》

- (1) 取締役会の構成員の知識・経験・能力のバランスが適切に確保されていること
- (2) 議長の適切な議事進行のもと、闊達な議論が行われていること
- (3) 独立役員会議の設置、筆頭独立社外取締役の選定、監査役補助スタッフの選任等、体制面の整備がなされていること
- (4) 指名報酬諮問委員会において、当社及び当社グループの役員を選解任等について適切な議論がなされていること

また、前期（2016年6月期）の分析・評価において「取り組むべき主な課題」とした事項につきましても、下記のとおり進展・改善があったことを確認いたしました。

《 2017年6月期に進展・改善があった事項 》

- (1) 第11回定時株主総会（2016年9月29日開催）の承認により、女性の社外取締役1名を増員したことで、取締役会の構成員の性別・バックグラウンド等の面で一層の多様性の確保が図られたこと
- (2) 新・中期経営計画（2017年7月31日公表済み）の策定に至るまで、複数回にわたる取締役会での議論や独立役員会議での情報共有のプロセスを踏んだこと
- (3) 定量面のみならず定性的な業務執行状況や重要施策に係る報告の充実を図るとともに、社外取締役に対して議題の事前説明を定例的に実施することとしたこと
- (4) 指名報酬諮問委員会において、当社代表取締役CEOの後継者選定プロセスの議論を開始したこと

一方で、当社取締役会の実効性の向上のための改善や工夫の余地が見られるものとして、以下の方向性に沿った取り組みが必要であることも確認いたしました。

《 今後必要な取り組み 》

- (1) 持株会社の取締役会として、経営戦略・経営リスク等に係る本質的な議論の深化を図ること
- (2) 上記に資する業務執行報告の充実や、議案内容に応じたメリハリの効いた取締役会の運営を図ること
- (3) 審議の活性化に向けて、取締役会資料の論点やポイントの明確化を図ること
- (4) 社外取締役のみならず業務執行取締役や監査役に対しても、議題の事前説明や共有を図ること
- (5) 指名報酬諮問委員会において後継者計画の議論を進めるとともに、経営幹部の育成を図ること

3. 今後の対応等について

当社取締役会は、上記2.の「今後必要な取り組み」の方向性を踏まえ、議題選定、事前説明、取締役会出席者のあり方を含む運営面の見直しや工夫を継続的に行うことで、今後も取締役会の実効性確保に一層努め、最良のコーポレートガバナンスの実現と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

「テクノプロ・グループ コーポレートガバナンス・ガイドライン」は、  
当社ウェブサイト(<http://www.technoproholdings.com/>)に掲載しております。

以 上